



鳥栖っ子

学校合言葉

～ わ を つ く ろ う ～

令和6年6月4日（火）

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 泰伸

“手と手をつなぎ 心をつなぎ わ になって”

みんなで助け合う みんなの笑顔のために

自然の中で元気に(宿泊訓練報告です!)



5月20日(月)から21日(火)にかけて、5年生は、夜須高原青少年自然の家に宿泊訓練に行ってきました。

当日は天候にも恵まれ、1日目にはフィールドビンゴを行いました。各クラスグループに分かれ、地図と問題用紙を手にスタート。日頃、地図を使って行動することがない子どもたちにとって、とても難問だったようです。「〇〇があるから、行き過ぎたんじゃない？」と引き返したり、スタート直後のグループは「校長先生が行っているから、きっとこの道だよ。」と知恵を働かせたりと、思い思いに進んでいました。

途中、歩きなれない山道ということもあってか体調不良を訴える子どももいて、自然の家のスタッフに協力を依頼する場面もありましたが、すべてのグループがゴールすることができ、体調不良だった子どもも元気を取り戻してひと安心。

キャンプファイヤーの時には、各クラス「盛り上げる」ことを目標に工夫を凝らした出し物を披露してくれました。どのクラスもダンスが中心でしたが、ダンスの途中でたき火の周りを走るときには、みんな楽しそうに笑顔で走り回っていました。

2日目には、野外炊飯でピッツアを作りました。私がこれまでに参加した宿泊訓練では、初めての体験となりました。カレー作りと



は違い、何枚ものピッツアを焼くことから、作っては食べ、食べては作りの繰り返し。それは忙しい活動となりました。特に、朝食後ということもあり、おなかいっぱい朝食を食べた子どもは、食が進むはずもなく悪戦苦闘。それでも、なんとか予定していた時間内に活動を終えることができました。

自然の家をお借りして、2日間にわたり活動してきましたが、親元を離れ自分たちで活動してきました。やはり、慣れない環境に戸惑う子どももいましたが、「マナー」という面については意識できていたようで、施設に迷惑をかけること、大きなケガをすることもなく無事に終わることができました。すばらしい5年生でした。

プール掃除をしてくれた6年生に感謝!!



5月24日(金)、6年生がプール掃除を行いました。事前におおよその水を落とし、これまでたまっていた枯れ葉や藻を、きれいに

洗い流してくれました。実は、私も6年生に混じって掃除をさせてもらいました。6年生は、床や壁の藻をこすり取ったりこすった箇所を水で流したり、チャンスとばかりに私に水をかけたり…と思い思いに掃除をしてくれました？十分な時間が確保できてはいみせでしたが、限られた時間内で一生懸命に活動し、歴史あるきれいなプールが蘇りました。

途中、足下が滑りやすいことからアクシデントもありましたが、大きなケガにならずほっとしたところです。

ピカピカのプールで学習できることに感謝です。